

北鹿の学び舎から

2023

おかげさまで **30** 周年

卒業生からのメッセージ～30周年に寄せて～ ⑤ 秋田職能短大

女性ならではの

発想でもものづくり

母校である秋田職業能力開発短期大学の30周年、おめでとうございます。記念の節目にこのような機会を頂き感謝と共に大変恐縮です。

私は、令和4年2月に女性

初となる伝統工芸品の大館曲げわっぱを製造・販売する曲げわっぱ工房E08を開業いたしました。

小さい頃からモノ造りが好きで、常に何かを作り出す作業に興味がありました。母校では住居環境科で主に建築の勉強に興味があり入校いたしました。2年間という短い期間でありながら沢山の学びがありました。勉強もさることながら先生や、友人との交流も自分にとってはなくてはならない時間となりました。

開業時にはお祝いの言葉もいただき大変うれしかったですが、それ以上自分で転機になった

仲澤 恵梨さん

住居環境科 (平成14年度卒業)



いと強く想いました。

今までになかった女性らしい優しい手触り、ファッション性のある小物を製造するほか、お客様のニーズとシーンに合わせた製品を目指していきます。常に最善をつくし、お客様の心が豊かになる製品づくりが出来るよう更なる技術の向上に取り組みこれまで以上の「大館曲げわっぱ」の認知度を図ることで地域が誇る伝統工芸品を後世に伝えることを目標としています。また、伝統的工芸品の伝承に欠かすことのできない若手職人の一人一人に多くの光が当たるよう、経営者としても、工芸士としても見本となる職人を目指し、将来的には同じ志を持った職人を雇用する

とで技術、情報を共有しながら研鑽し、地域が誇る伝統工芸品を絶やす事無く、地域産業の継続的な発展に貢献することを経営理念としています。

かす事のできない存在です。自分が笑っていられるように全力で今の時間を楽しんでいきたいものです。

30周年を迎える母校に携わる全ての方々がこれからの30年後以降も繁栄されることを願いまして懽々ながら祝辞とさせていただきます。

全てはモノ造りが好きだからこそ。

人との関わり合いがあつて、今の自分が生きてきまなれば人の心に響くはずがありません。自分自身が自信を持って製品作りをし、思いやる心を持って伝わるモノがあると信じています。

何より人との縁が一番大事なことです。私と関わる全ての方々が今の私を育ててくださいました。これからも携わる全ての方が自分にとって欠